

令和6年9月30日

学長 殿

国際交流推進センター長
三島 伸雄

令和5年度教員の個人評価結果(令和6年度実施)について(報告)

標記の件について、国立大学法人佐賀大学大学評価の実施に関する規則等に基づき実施しましたので、別添のとおり報告します。

別添資料:令和5年度教員の個人評価実施状況報告書

令和5年度国際交流推進センター教員の個人評価実施状況報告書

1. 対象教員数、実施率

▶対象教員数2人。未提出者数0人。実施率100%。

2. 実施概要

▶評価組織の構成

評価を実施した主体(国際交流推進センター長)

▶実施内容・方法

国立大学法人佐賀大学における職員の個人評価実施基準に基づき、令和5年度の活動実績について、令和6年度在籍者の2人の4領域(教育、研究、国際交流・社会貢献、組織運営)の個人評価を行った。

また併せて、令和6年度の目標について、部局長との面談を通して各領域におけるエフォートの割合について調整を行った。

▶個人評価の経緯等

- ・令和6年2月29日 国際交流推進センター長から対象教員へ自己点検評価を依頼。
- ・同年6月11日 対象教員からセンター長宛に自己評価書を提出。
- ・同年7月18日 センター長と対象教員との個人面談を実施。
面談を通じて自己評価を踏まえた評価結果を伝達。
また併せて令和6年度の各領域のエフォート等について、センター長と相談の上、調整。
対象2名のうち、佐賀大学招へい教育職員の1名に
関しては、当初の雇用期間の初日から起算して5年に達
する日までが雇用期間となることや雇用期間の更新が
ないことをあらためて面談を通じて、直接本人に説明し、
理解を得た。
- ・同年7月18日 個人面談を通じた令和6年度各領域のエフォートが確定。
- ・同年9月下旬 令和5年度国際交流推進センター教員の個人評価実施状況報告書を学長宛に提出。